

志賀地域における当面のスケジュール及び課題（案）

平成 28 年 4 月 21 日

1. 当面のスケジュール

志賀地域については、27 年度内に「緊急時対応」のとりまとめに至らないことから、暫定的な緊急時対応（「平成 27 年度における地域防災・訓練・研修の主な活動」（案）※）のとりまとめを行うこととする。

平成 28 年 3 月 石川県及び富山県との個別協議（志賀地域の課題）
 平成 28 年 4 月 志賀地域原子力防災協議会 第 2 回作業部会
 「平成 27 年度における地域防災・訓練・研修の主な活動」
 とりまとめ

※志賀地域 該当箇所

表 1 平成 27 年度における地域原子力防災協議会作業部会の活動状況

地域	主な活動状況	計画策定の進捗状況	訓練の実施状況	備考
志賀	○避難行動要支援者の調査を支援 ○避難時における輸送力確保のため、石川県と石川県バス協会及び富山県と富山県バス協会との覚書締結を支援 ○避難退域時検査・除染に係る場所及び体制を検討 ○モニタリングポストを増設し、放射線監視体制を強化 ○緊急時モニタリングの測定結果共有・公表システムを整備 ○避難退域時検査について、原子力防災訓練において、新たに車両検査を実施し、緊急時の対応を確認	○石川県及び富山県の地域防災計画及び避難計画を策定済み ○対象 9 市町の地域防災計画及び避難計画を策定済み	○石川県・富山県合同原子力防災訓練（11/23）	○作業部会を 1 回開催

2. 志賀地域の課題

○戸別調査等

- ・戸別調査の実施
- ・調査のとりまとめ
- ・要支援者台帳作成状況
- ・要支援者個別プラン（避難計画）の作成状況
- ・バスの必要台数、うち県市町での確保可能台数
- ・福祉車両の必要台数、うち県市町での確保可能台数

○バス協定

- ・バス協定の協議

○医療機関・社会福祉施設の避難計画作成状況

- ・避難先のマッチング状況、調整スキーム

- 避難経路
 - ・複数の避難経路
- 物資集積拠点、一時集結拠点、備蓄
 - ・場所（想定含む）
 - ・備蓄数量（備蓄の考え方）
- 緊急時モニタリング
 - ・緊急時モニタリング計画

- 安定ヨウ素剤
 - ・安定ヨウ素剤の事前配布
 - ・緊急配布スキーム（備蓄場所、配布場所、体制）
- 避難退域時検査・除染
 - ・避難退域時検査場所
 - ・体制（人員・資機材）
- 孤立可能性のある地域の有無（備蓄状況、放射線対策防護施設要否）
- 北陸電力への支援依頼事項（車両、避難退域時検査人員・資機材）
- 原子力災害拠点病院

3. 今後の進め方

- ・（志賀原発の動向も踏まえた）今後の検討スケジュール
- ・28年度内（上半期・下半期）に整理すべき事項と検討の進め方
- ・緊急時対応の取りまとめ方針 等

4. その他

- ・県訓練の実施概要 等

以 上

福祉車両の確保策について（案）

平成 28 年 4 月 21 日

30km圏内における要支援者の避難の際には、まずは福祉車両を利用して避難することを優先するが、それでも不足するような場合には、必要となる輸送能力を確保するため、一般タクシーや福祉タクシーの活用の検討を行う。

一般タクシーについては、座席のリクライニングの利用や介助者の同伴により、車いす専用の福祉車両と同等の輸送能力が期待できる。また、車両数も十分に存在することから、活用方法について更なる検討を進めていく。

【志賀地域におけるタクシー事業者数と車両数】

	石川県	富山県
法人タクシー事業者数	81	55
法人タクシー車両数	1,847	987

出典：「TAXI TODAY in Japan 2016」（一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会）